

# 9 月医療安全ニュース

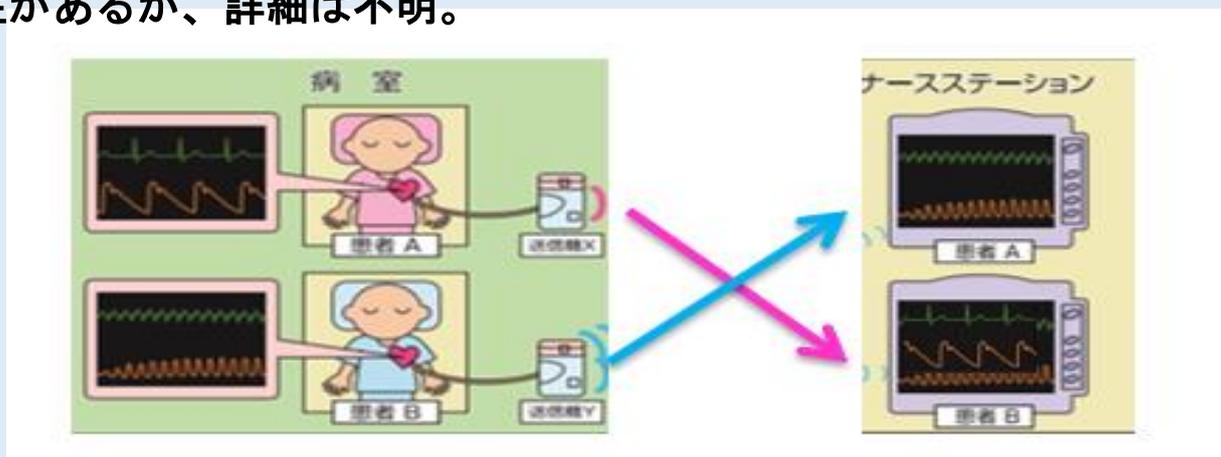
2017 年 9 月 21 日 あおもり協立病院 医療安全管理室

## 心電図送信機装着の患者間違い

事例 No. 483 8 月 31 日 発生 Lv1

モニターの波形により、誤った治療がなされる可能性があります！！

16:30 心電図モニターが外れておりアラームが鳴ったため訪室するが、心電図モニターは外れていなかった。その後もアラームは鳴りやまず、リードを交換したり電池を交換したりするが、心電図波形が表示されなかった。心電図機械の番号を確認すると、患者のモニターの表示番号と異なっており、他患者の心電図モニターが装着されていた。心電図波形をさかのぼると、16:20 頃から波形に変化があり、心臓時に他患者の心電図モニターに入れ替わってしまった可能性があるが、詳細は不明。



**対策①**心電図モニターを外し再装着する時は、付け間違いがないようにチャンネル番号が患者の装着されている送信機とあっているかを確認する。リハビリ・検査時も同様に注意する。

②セントラルモニターの設定手順を確立する。